



Sun オリーブ通信

日南市在宅医療・介護連携推進室

在宅療養を支える専門職をご紹介します -その1-

在宅療養では、さまざまな専門職が連携し、自宅や居住系施設を訪問して患者や家族をサポートします。今回は在宅医と訪問看護師についてご紹介します。

在宅医 患者宅を訪問し、医療を行う医師です。痛みを緩和したり、生活しやすいように配慮したり、療養生活を支える医療を行います。



“在宅医からのメッセージ” 『病気や高齢等により通院が困難な場合、住み慣れた場所での療養が可能です。場合によっては最期までも、という気持ちがあればかかりつけ医にご相談を。在宅医療は、生活背景や価値観を踏まえてオリジナルの「その人の人生を診る医療」ができることが醍醐味だと思います。』

訪問看護師 患者の健康チェックや日常生活のケア、医師の指示による医療処置をします。



“訪問看護師からのメッセージ” 『病院では一人の患者様に1時間の継続的な看護をする事は難しいですが、訪問看護は30分~90分、その方を集中して看護できます。ご家族や医師、ケアマネジャー、薬剤師、ヘルパー等様々な方々と一緒に考え、利用者様の満足のいく援助ができるのが魅力だと思います。』

「ごっくん会 10周年記念シンポジウム」 にちなん地域包括ケア学校 在宅ケアコース 第3回「摂食嚥下・口腔ケアについて」

5回シリーズの「にちなん地域包括ケア学校」第3回目は、11月19日(土)ふれあい健やかセンターで開催しました。今回は、摂食嚥下障害支援のための多職種勉強会「ごっくん会」の結成10周年記念大会との合同開催で、170名ほどの参加がありました。高齢者や要介護者の口腔衛生状態を改善することで全身疾患を予防し、生活の質を向上させ、ひいては口腔の健康保持が健康寿命を延ばすことに繋がると言われております。当日は、ごっくん会代表の安部歯科医院 安部喜郎先生座長のもと、会員等の研究発表等が行われました。摂食・嚥下障害があっても、一口でも、一人でも多く、口から食べる幸せを感じていただくために、日々、研究に励まれている「ごっくん会」の皆様深く敬意を表します。



第8回「ケアカフェにちなん」 テーマ「摂食嚥下 口から食べるということ」



12月15日(木)、油津 Yottenにて、第8回ケアカフェにちなんを開催しました。歯科医師の先生や歯科衛生士さんを含む約50名もの多職種の方々にお越しいただきました。ミニレクチャーでは中部病院の言語聴覚士 奥村文美さんから講義を受けました。今回も沢山の情報交換や新しい知識をいただきました。「ABURATSU COFFEE」の本格コーヒーと「ABURATSU GARDEN」のスイーツも好評でした。



次回開催は
2月16日(木)

第9回「輪・輪の会」 テーマ「スキンケアの対処方法と予防策」

日南市看看連携推進協議会「輪・輪の会」は、市内の医療・介護施設に勤務する看護職員同士の連携を目的に27年11月に設立された勉強会組織です。10月28日(金)に県立日南病院皮膚・排泄ケア認定看護師の山下嗣美さんを講師にお招きし、スキンケアの基礎から、皮膚トラブルが発生した際の対処法、予防策などこと細やかにレクチャーしていただきました。

参加者からは「実務に活かしていきたい」などといった感想をいただきました。輪・輪の会では、今後も月1回程度の研修会を開催して参ります。お気軽にご参加ください。



市民公開講座 「住み慣れた地域で安心して暮らすために ～在宅医療と在宅看取りを考える～」を開催します。

滋賀県東近江市永源寺地区に暮らす人々への訪問診療を通じて、患者やその家族と向き合う医師の花戸貴司さんと、その様子を撮影、写真家として心温まる作品を発表し続けている國森康弘さんを講師にお招きし、地域、医療、家族などのありかたについて皆様と共に考えたいと思います。たくさんのご来場をお待ちしております。

講演Ⅰ

「住み慣れた地域で安心して暮らし続けるために」

滋賀県東近江市永源寺診療所長
花戸 貴司 医師



講演Ⅱ

「写真が語る、いのちのバトンリレー
～あたたかな看取りの現場から～」

写真家、フォトジャーナリスト
國森 康弘 氏



写真絵本『いのちつぐ「みとりびと」』（國森康弘著、農文協、現8巻）第1巻『恋ちゃんはじめての看取り』より

対談

花戸貴司氏×國森康弘氏×島田雅弘氏(南那珂医師会長) 進行:木佐貫ひとみ氏(フリーパーソナリティー)

日時:平成 29 年 2 月 26 日(日) 12:30~16:40(開場 12:00)

場所:日南市文化センター

申込:Sun オリーブ(TEL0987-27-2020 FAX0987-27-2479 E-mail:zaitakuiryo@city-nichinan.jp)

入場無料
申込は電話か
メール、ファックスで



多職種向け研修会をコーディネートします

Sun オリーブは今後も沢山の多職種連携に向けた研修会を開催いたします。あんな研修会、こんな研修会があったらいいな~と思ったらお気軽に Sun オリーブまでご相談ください。既存の団体や勉強会とのコラボも大歓迎です。どうぞよろしくお願いたします。



活用してますか? 「入退院調整コンセンサスブック」

コンセンサスブックとは、要介護状態の患者さんが、病院に入院し自宅等へ退院するにあたり、医療と介護が連携し、入院から退院後の生活および療養を支えるためのルールをまとめたものです。6つのルールと「入院前の状況報告書」及び「退院・退所情報提供所」の2つの様式を活用しながら情報共有を図ります。ぜひ活用をお願いします。

コンセンサスルール 1
ワケが分からない用語(医療、介護)は、事前に説明を受ける。

ポイント
ケアチーム間の連携がスムーズにすすむように、事前にケアチーム間の連携を確認する。

ルール
①ケアチーム
・ケアチーム間の連携がスムーズにすすむように、事前にケアチーム間の連携を確認する。
・ケアチーム間の連携がスムーズにすすむように、事前にケアチーム間の連携を確認する。
・ケアチーム間の連携がスムーズにすすむように、事前にケアチーム間の連携を確認する。

②情報
・ケアチーム間の連携がスムーズにすすむように、事前にケアチーム間の連携を確認する。
・ケアチーム間の連携がスムーズにすすむように、事前にケアチーム間の連携を確認する。

今後のスケジュール



日程	内容
1月10日(火) 19時~	在宅ケア研究会「介護保険制度の新しい介護予防・日常生活支援総合事業について-日南市長寿課-」 【南那珂医師会】
1月12日(木) 19時~	つわぶきの会 【南郷ハートフルセンター生涯学習館大研修室】
1月14日(土) 13時~	第2回日南市社会福祉施設等連絡会主催のリエーション交流会(ミニバレー)※参加対象については社協へ要確認 【多目的体育館】
1月19日(木) 19時~	第4回にちなん地域包括ケア学校「在宅リハビリ」 【テクノセンター3階】
2月9日(木) 19時~	つわぶきの会 【南郷ハートフルセンター】
2月11日(土) 13時~	看看連携「輪・輪の会」研修会【油津 Yotten】
2月14日(火) 19時~	在宅ケア研究会 【南那珂医師会】
2月16日(木) 19時~	ケアカフェにちなん 【油津 Yotten】
2月26日(日) 12時30分~	市民公開講座「住み慣れた地域で安心して暮らすために」 【文化センター】

※各研修会の詳細については、Sun オリーブホームページでも公表しています。研修会によっては、事前申込が必要なものもあります。

Sun オリーブ(日南市在宅医療・介護連携推進室)

〒889-3141

日南市大堂津五丁目10番1号(日南市立中部病院内)

TEL(0987)27-2020

FAX(0987)27-2479

E-mail: zaitakuiryo@city-nichinan.jp

URL: <http://www.sun-olive.net/>

